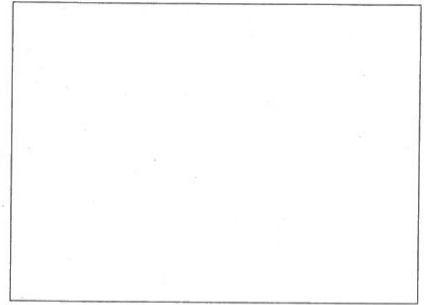


# 訴 状

事件名 離婚 請求事件

訴訟物の価額	円
貼用印紙額	円
予納郵便切手	円
貼用印紙 裏面貼付のとおり	



家庭裁判所		御 中	原告の記名押印	印
令和	年	月	日	
原 告	本 籍	都 道 府 県		
	住 所	〒 - 電話番号 ( ) ファクシミリ ( ) ( 方)		
	フリガナ 氏 名			
	送達場所 等の届出	原告に対する書類の送達は、次の場所に宛てて行ってください。 <input type="checkbox"/> 上記住所 <input type="checkbox"/> 勤務先（勤務先の名称 ( ) 〒 - 電話番号 ( ) 住 所  <input type="checkbox"/> その他の場所（原告又は送達受取人との関係 ( ) 〒 - 電話番号 ( ) 住 所		
		<input type="checkbox"/> 原告に対する書類の送達は、上記の届出場所へ、次の人に宛てて行ってください。 氏 名 (原告との関係 ( ) )		
被 告	本 籍	原告と同じ		
	住 所	〒 - 電話番号 ( ) ファクシミリ ( ) ( 方)		
	フリガナ 氏 名			
添 付 書 類	<input type="checkbox"/> 戸籍謄本（甲第 号証） <input type="checkbox"/> 年金分割のための情報通知書（甲第 号証） <input type="checkbox"/> 甲第 号証～ 第 号証 <input type="checkbox"/> 証拠説明書 <input type="checkbox"/> 調停が終了したことの証明書 <input type="checkbox"/> 証拠申出書 <input type="checkbox"/>			
夫婦関係の形成又は存否の確認を目的とする係属中の事件の表示	裁判所	/ 平成・令和 年 ( ) 第 号		事件名
		/ 原告		被告

(注) 太枠の中だけ記入してください。 □の部分は、該当するものにチェックしてください。  
離婚 ( 1 ページ)

収 入 印 紙 貼 付 欄

〔印紙額は、裁判所の窓口で確認してください。〕  
〔印紙に割り印はしないでください。〕

請 求 及 び 申 立 て の 趣 旨

原告と被告とを離婚する。

(親権者の指定) 続柄 名

原告と被告間の \_\_\_\_\_ (平成・令和 年 月 日生), \_\_\_\_\_ (平成・令和 年 月 日生), \_\_\_\_\_ (平成・令和 年 月 日生) の親権者を 原告 被告と定める。

(慰謝料)

被告は、原告に対し、次の金員を支払え。

金 \_\_\_\_\_ 円

上記金員に対する \_\_\_\_\_ から支払済みまで年 \_\_\_\_\_ 分の割合による金員

(財産分与)

被告は、原告に対し、次の金員を支払え。

金 \_\_\_\_\_ 円

上記金員に対する離婚判決確定の日の翌日から支払済みまで年 \_\_\_\_\_ 分の割合による金員

(養育費)

続柄 名

被告は、原告に対し、 \_\_\_\_\_ から \_\_\_\_\_ , \_\_\_\_\_ が \_\_\_\_\_ まで、毎月 \_\_\_\_\_ 日限り、子一人につき金 \_\_\_\_\_ 円ずつ支払え。

(年金分割)

原告と被告との間の別紙 \_\_\_\_\_ (年金分割のための情報通知書) 記載の情報に係る年金分割についての請求すべき按分割合を、  0.5  ( ) と定める。

訴訟費用は被告の負担とする。

との判決 (及び慰謝料につき仮執行宣言) を求める。

請 求 の 原 因 等

1 (1) 原告と被告は、 昭和 平成 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日に婚姻の届出をしました。

(2) 原告と被告間の未成年の子は、 いません。 次のとおりです。

続柄	名	年齢	生年月日
_____	_____	_____	歳 (平成・令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日生)
_____	_____	_____	歳 (平成・令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日生)
_____	_____	_____	歳 (平成・令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日生)

2 [調停前置]

夫婦関係に関する調停を

しました。

事件番号 \_\_\_\_\_ 家庭裁判所 \_\_\_\_\_ 平成・令和 \_\_\_\_\_ 年 (家イ) 第 \_\_\_\_\_ 号

結 果 平成・令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 不成立 取下げ  ( )

理 由 被告が離婚に応じない その他 ( )

条件が合わない ( )

していません。

理 由 被告が所在不明

その他 ( )

3 [離婚の原因]

次の事由があるので、原告は、被告に対して、離婚を求めます。

被告の不貞行為  被告の悪意の遺棄  被告の生死が3年以上不明

被告が強度の精神病で回復の見込みがない  その他婚姻を継続し難い重大な事由

その具体的な内容は次のとおりです。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 の部分には、該当するものにチェックしてください。

離婚 (2ページ)

A large rectangular area with a solid black border and horizontal dashed lines, resembling a writing template or a page for a document. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page.